

# ウエルフェア

# おおわに



No.180

みんなで築く あんしん おおわに



以前は、町内各地区にこども会がありましたが、今ではほとんどが解散し、4つの団体しか残つておらず、人数は減つたものの、多世代交流しながら楽しめる企画として協力したいとの申し出があり開催に至りました。当日参加してくれたこどもたちは、自前のエプロン、三角巾を着用し、大人から手ほどきを受けながらじやがいもやニンジンなどの皮むきをしていました。はじめのうちはスライサーや包丁を怖がっていたこどもたちも、途中から楽しみながら手伝つてくれました。

食事に来た方は、こどもたちが作つたカレーライスを食べて「とてもおいしい」と笑顔を見せました。

また、保険会社による無料ベジタブルチェックや血管年齢診断なども実施され賑わいを見せました。

こどもたちの活動範囲を広めようと企画された今回の「みんなの食堂おおわに（6月21日開催）」では、「大鰐町こども会育成連合会」がカレーライスを作りました。

「一生懸命  
丹精込めて  
作りました」

# 新会長就任あいさつ



社会福祉法人大鰐町社会福祉協議会  
会長 山中一誠

平素から当社会福祉協議会に対しましては、皆様の温かいご支援ご協力を賜り心からお礼申し上げます。

6月27日の大鰐町社会福祉協議会の理事会におきまして会長に就任いたしました。

現在の大鰐町は、急速に高齢化が進み、その高齢化率は45%を超えました。加えて少子化等の家庭環境の変容や地域のつながりの希薄化により福祉ニーズも多様化、複雑化しています。とりわけ生活に不安を抱えている生活困窮世帯が増加し、その支援は必要度が増しており、国全体で関連事業や法制度の整備が進んでおります。

このことを踏まえ本会は、地域共生社会の理念をもとに、住民・関係機関と共に「地域の支え合い」のしくみがつくられ、地域住民自ら支え合いが行われるよう推進し、本会の basic 理念である『みんなで築く あんしん おおわに』の実現のため、皆様と一緒に福祉の歩みを着実に推進していく所存です。

最後となりましたが、今後とも皆様の格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げて就任のあいさつといたします。

## 令和6年度 事業報告

(事業抜粋)

「みんなで築く あんしん おおわに」を目指して、大鰐町社協は下記の事業を実施しました。

### 法人経営の組織基盤の強化

#### 会員加入の促進

加入件数1,821件 合計金額2,028,500円  
(内訳:一般会員1,735件、特別会員25件、  
賛助会員61件)

#### 理事会・評議員会・監査会等の開催

理事会3回、評議員会2回、各種監査会3回、  
三役会3回、調査広報部会3回、福祉サー  
ビス苦情解決第三者委員会1回

#### 研修会等参加

役職員延べ42名参加

### 総合相談・援助体制の確立

心配ごと相談所 (計17回) 相談件数15件  
広域法律相談 (大鰐町開催2回) 相談件数5件

### 生活困窮者等の自立支援

たすけあい貸付金	1件	5万円
生活福祉資金貸付金	なし	
たすけあい物資援助	9件	(食料、灯油他)
生活困窮者自立支援事業との連携	対象者16名	
ひとり親世帯新入学児童生徒応援事業	7名	(5,000円分の図書券配布)

### 生活支援体制の確立

日常生活自立支援事業  
金銭や重要書類等の管理が不十分な方への  
支援 支援件数280回 (利用者16名)  
介護用品支援サービス事業 (①は町委託事業)  
①要介護4~5の非課税世帯 延べ31名  
②要介護1~3の非課税世帯 延べ94名  
福祉機器・レクリエーション用具の貸出し  
車椅子 2件

## 地域支え合い体制の構築

ほのぼの交流協力員等研修会  
協力員他関係者 49名参加

おおわにの【わ】発行 (地域のつながり啓発チラシ)  
福祉安心電話サービスの実施  
11台 (登録協力員数32名)

福祉懇談会「ほっとカフェ」の開催  
9名参加 ~長峰多目的研修センター

ふれあいサロン (住民つどいの場) の開催  
7回開催 延べ252名参加

福祉センターみんなの作品展の開催  
11/13~12/8 ~総合福祉センターロビー

生活支援体制整備事業の推進  
・通いの場の実態調査、広報等による周知  
延べ45件

## 共同募金活動への協力

募金運動期間	10月～2月
募金額合計	1,511,911円
(内訳)	
戸別募金	1,198,404円
街頭募金	22,994円
学校募金	11,852円
職域募金	77,444円
その他	201,217円

## 福祉啓発活動の推進・ 福祉情報の提供

大鷲町社協広報紙「ウェルフェア」の発行 4回  
ホームページによる各種情報公開  
大鷲町社会福祉大会の開催  
表彰者3名、感謝状贈呈2名及び1団体

## 指定管理制度・受託事業の効果的運営

大鷲町老人福祉センターの管理運営  
センター入浴者数3,513名  
冬期間高齢者生きがい事業 (1日実施)  
74名参加

町老人クラブ連合会事務局運営  
単位老人クラブ11クラブ 事業参加者376名

【大鷲町中央児童館の管理運営及び放課後児童育成事業の受託】  
利用者延べ 13,441名  
幼児から高校生までを対象とし、仲間との  
様々な遊びや体験活動を実施した。  
各種団体との連携事業を推進した。

【第20回大鷲町長寿福祉祭の開催】  
長者番付横綱・大関4名、100歳顕彰者3名  
90歳顕彰者55名、金婚夫婦2組

【大鷲町戦没者追悼式の開催】  
8/19(月) 39名参加

## 福祉バス事業

【運行期間】 冬期間11～3月の間で5日間実施  
延べ利用者95名  
社協ふれあいサロン、みんなの食堂、老人  
福祉センター事業との連携により実施

## 福祉教育ボランティア活動の推進

【ボランティア推進校の指定】  
大鷲中学校、大鷲小学校

【小学校ボランティアスクールの開催】  
高齢者疑似体験 6年生38名参加

【ボランティアセンターの設置】  
活動 14回  
参加者 208名

【春の清掃奉仕活動】  
センター周辺環境整備 17名参加

## シルバー人材センター事業

高齢者の生きがいと社会参加を目的に就業機会の提供及び研修会等を行った。  
会員数41名 (3月末時点)

受注業務	通学指導、駐車場誘導	30件
	りんご農作業、雪囲い	44件
	網戸張替、雪止め取付	1件
	清掃・除草・草刈り	273件
【受注合計		355件】



# 令和6年度 収支決算報告

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

## 資金収支計算書

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費収入	2,199,000	人件費支出	49,682,024
寄附金収入	13,630	事業費支出	40,074,187
経常経費補助金収入	26,510,370	事務費支出	3,757,625
受託金収入	48,501,383	貸付事業支出	50,000
貸付事業収入	16,000	共同募金配分金事業費支出	1,122,000
受託事業収入	18,005,434	助成金支出	1,582,650
労働者派遣事業等受託金収入	82,315	負担金支出	271,400
共同募金配分金収入	1,122,000	その他の支出	399,473
積立資産取崩収入	1,482,768	その他の施設設備等による支出	0
受取利息配当金収益	17,747	基金積立資産支出	658
その他の収入	1,492,531	積立資産支出	2,478,462
収入合計①	99,443,178	支出合計②	99,418,479
当期資金收支差額	24,699	①-②=③	
前期末支払資金残高	12,804,580	④	
当期末支払資金残高	12,829,279	③+④	

## 事業活動計算書

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費収益	2,199,000	人件費	48,199,256
寄附金収益	13,630	事業費	40,074,187
経常経費補助金収益	26,510,370	事務費	3,757,625
受託金収益	48,501,383	共同募金配分金事業費	1,122,000
受託事業収益	18,005,434	助成金費用	1,582,650
労働者派遣事業等受託金収益	82,315	負担金費用	271,400
共同募金配分金収益	1,122,000	基金組入額	658
その他の収益	1,492,531	減価償却費	597,096
受取利息配当金収益	17,747	その他の費用	399,473
		その他のサービス活動外費用	2,807,822
収入合計①	97,944,410	支出合計②	98,812,167
当期活動増減差額		△ 867,757	①-②=③
前期繰越活動増減差額		18,037,583	④
当期末繰越活動増減差額		17,169,826	③+④
次期繰越活動増減差額		17,169,826	

### 【主な事業別支出内訳】

法人運営事業	22,538,751	生活支援体制整備事業	5,637,638
福祉団体助成金事業	1,587,270	福祉センター事業	14,978,813
共同募金配分金事業	1,122,000	児童館事業	15,128,889
長寿福祉祭事業	1,248,443	放課後児童事業	13,065,991
たすけあい事業	152,878	シルバー人材事業	21,332,611
福祉バス事業	115,585	その他事業	2,509,610

### 【主な資金収支科目の説明】

#### 収入科目

会費収入	町内各世帯や企業、商店及び個人からいただいた会費
寄附金収入	一般個人や団体からの寄付金
経常経費補助金収入	事業実施のために町からいただいた補助金
受託金収入	老人福祉センター及び児童館の指定管理料や他事業受託金
受託事業収入	シルバー人材センターで業務を請負った分の収入
労働者派遣事業等受託金収入	県シルバー人材センターからの人材派遣手数料
共同募金配分金収入	県共同募金会から配分された募金の額

#### 支出科目

人件費支出	事務局や委託事業に係る職員の給料、手当、社会保険料等
事業費支出	社会福祉事業および委託事業を行うため支出した額
事務費支出	法人運営やシルバー人材センターの事務費
共同募金配分金事業費支出	共同募金配分金で実施した事業に使われた額
助成金支出	老人クラブなどの福祉団体へ助成した額
負担金支出	県社協などへの会費や各種負担金
積立資産支出	福祉基金や退職積立金に繰入れた額

## 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	20,378,164	流動負債	7,548,885
現金預金	19,588,441	事業未払金	7,311,544
事業未収金	763,123	預り金	38,217
未収金	0	職員預り金	125,124
前払金	26,600	前受金	74,000
固定資産	45,809,592	固定負債	7,631,014
(基本財産)	2,429,201	退職給付引当金	7,631,014
建物	1,429,201	長期未払金	0
定期預金	1,000,000	負債の部合計	15,179,899
(その他の固定資産)	43,380,391	純資産の部	
車輛運搬具	4	基本金	1,000,000
器具及び備品	1,886,172	福祉基金積立金	32,838,031
長期貸付金	712,000	次期繰越活動増減差額	17,169,826
退職手当積立基金預け金	7,944,184	(うち当期活動増減差額)	△ 867,757
福祉基金積立預金	32,838,031	純資産の部合計	51,007,857
資産の部合計	66,187,756	負債及び純資産の部合計	66,187,756

毎月  
開催中

# みんなの食堂 おおわに



昨年に引き続き、「みんなの食堂おおわに」を開催しています。  
皆様のご参加をお待ちしています。

一部のメニューが変更になる場合があります。

**場 所：**総合福祉センター  
**定 員：**50名程  
**参加費：**100円（当日持参）  
**申込先：**大鰐町社会福祉協議会  
**電話** 47-5151

捨ててしまう野菜や  
調味料の寄附も大歓迎！



みんなの食堂の材料費は、  
赤い羽根共同募金の一部を活用しています。

開始時間 11:30または17:30	主なメニュー予定
4月 25日(金) 夜	春の恵方巻、あさりスープ、いちごケーキ
5月 23日(金) 夜	鮭わかめごはん、豚汁、切り昆布
6月 21日(土) 昼	ポークカレー、もやしナムル、ゼリー
7月 25日(金) 夜	チンジャオロース、スープ、果物
8月 22日(金) 昼	冷やしうめん、梅しゃぶサラダ
9月 27日(土) 昼	肉じゃが、混ぜごはん、デザート
10月 24日(金) 昼	自分で作る棒パン、クリームシチュー、果物
11月 22日(土) 昼	カレー、ゆでたまごサラダ、りんご
12月 19日(金) 昼	彩り寿司、からあげ、すまし汁、みかん
1月 17日(土) 昼	れんこんハンバーグ、スープ、ヨーグルト
2月 21日(土) 昼	焼肉丼、味噌汁、りんご
3月 28日(土) 昼	焼き魚、ごはん、味噌汁、和え物



~この事業は、大鰐町の皆様の  
善意でいただいた赤い羽根共同募金を  
活用しています~

赤い羽根共同募金



今年も赤い羽根共同募金配分金事業の一環として、「大鰐町に花を咲かせましょう」事業を実施しました。町内の老人クラブ、各福祉団体に花の苗と土を配布し、プランターや花壇に花を植えていただき、町の景観づくりと地域交流の活性化を図りました。今年は昨年より多い、18団体にお申し込みをいただきました。色とりどりの花々が町内を彩り、「きれいだね」と好評をいただいております。

参加団体からは「今年も楽しみにしていた」「花植えで交流が生まれて嬉しい」といった喜びの声が多く寄せられました。

ご参加、ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。また、赤い羽根共同募金にご協力いただいた皆様もありがとうございました。

今年も大鰐町を  
花いっぱいに





～長寿を祝う感謝のひととき～

# 第21回大鰐町長寿福祉祭 開催のお知らせ

第21回

## 大鰐町長寿福祉祭

左記の日程にて、「大鰐町長寿福祉祭」を開催いたします。

参加を希望する方は**申し込みが必要**となりますので、左記のとおりお申込みくださいますようお願い申し上げます。

### 【参加対象者】

- ① 大鰐町長寿番付横綱及び大関
- ② 百寿（100歳）を迎える方
- ③ 卒寿（90歳）を迎える方
- ④ 金婚（結婚50周年）を迎える方
- ⑤ 65歳以上の町民の方

### 【開催日時】

令和7年9月2日（火） 10時より

### 【開催場所】

大鰐町総合福祉センター

### 【申込み方法】

○顕彰該当者の方…社協より案内文書を送付いたしますので、ご記入の上ご返送ください。

○65歳以上の町民の方…お電話か直接社協窓口にお申し込みください。（TEL 47-5151）

昨年の長寿福祉祭では、たくさんの町民の皆様にご参加いただき、地域全体で長寿の皆様をお祝いする、温かくにぎやかなひとときとなりました。今年も皆様お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

第21回大鰐町長寿福祉祭

## 金婚顕彰式の 申込みについて

第21回大鰐町長寿福祉祭に併せて金婚顕彰式を開催いたします。

金婚顕彰を希望するご夫婦は**申し込みが必要**となりますので、左記のとおりお申込みくださいますようお願い申し上げます。

### 【金婚対象者】

現在、大鰐町に住所があり、昭和50年（1975年）に婚姻届を提出した、結婚50周年を迎えるご夫婦

### 【申込み方法】

令和7年7月25日（金）までに社協へ婚姻日が分かる戸籍謄本をご持参ください。

### 【開催日時および開催場所】

第21回大鰐町長寿福祉祭と同じ

### 令和6年度の様子



「福祉のまちづくり・共助のまちづくり  
みんなで支え合つまちづくりのために」

## 会員加入のお願い

本会の事業推進につきましては、日頃から町民の皆様にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

当会では、基本理念である「みんなで築くまちづくりをおおわに」を目指し、町からの補助金、受託金、赤い羽根共同募金、住民のみなさまや商店・企業の皆様の会員会費を財源に福祉活動を実施しております。

大鰐町社会福祉協議会では、お困りごとを抱えた方の支援や、住民の皆様同士の交流のサポート、ボランティア活動の啓発を通して、福祉の町づくりに尽力して参りたいと思います。

本会の主旨にご賛同いただき、今年度もご加入いただけますと幸いです。

※加入のお願いは7月から各町内・地区の区長・班長の皆様を通じて、各世帯にお伺いいたします。

※ご加入は強制ではありません。

【社協会費の区分】	
＊一般会員	1,000円 (個人一世帯)
＊特別会員	2,000円以上 (特に賛同協力する方)
＊賛助会員	3,000円以上 (企業・施設・商店・団体等)

今回ご紹介するのは、大鰐町総合福祉センターで開催されている「ヨーガサークル」（代表・中田きみゑさん）の皆さんです。



会員は現在30名で、50歳代後半から90歳代前半の方が参加しています。毎週月曜日午前10時から一時間、ヨーガ教室を開いています。講師の外川真理子先生は弘前市在住の方で、昔からの伝統的なヨーガを参加者の年代や体の状態に合わせてアレンジして教えてくださいます。ヨガマット、飲み物、タオルを各自持参し、動きやすい服装で参加。ゆったりとした呼吸による全身のリラックスから始まり、徐々に腕、背中、足などの部位をストレッチさせ全身をほぐしていきます。個々の体力や部位の可動範囲に合わせ無理なく進めています。10年以上続いているという70歳代前半の女性は、「足腰が柔軟になり丈夫になつたと感じている」、75歳女性からは「膝の痛みを感じにくくなつた、体重も増えにくくなつた」との感想が聞かれました。

一人で自宅でやるよりも、サークルに通うことで無意識に継続できているそうです。中田代表は、「健康増進はもちろんだが、人とふれあい、コミュニケーションをとれることが大きなプラスになっている」と言います。町内住民どなたでも参加できます。体験、見学受付しております。男性の方も大歓迎です。

是非皆さんも心身の癒しに一緒にヨーガをしませんか。



## 善意の寄付

- ◆玄米 10kg、和風ドールハウス 【三浦素子】
- ◆介護用品（おむつ、尿取りパット）  
【小笠原由昭】
- ◆仮装用マスク等  
【大鰐で驚かせても、いいんかい？  
(弘前大学人文社会科学部)】

寄付いただいた皆様誠にありがとうございます。  
当会の事業で効果的に使わせていただきます。



長峰地区の様子

## 職員募集のお知らせ

- 募集人員** 放課後児童支援員
- 職務内容** 放課後児童クラブ及び児童館の業務に関する  
こと（おもに放課後児童クラブの登録児童の  
支援）
- 勤務場所** 大鰐町中央児童館
- 勤務時間** 平日14:00～18:00、その他8:15～18:00の  
間4～5時間程度（シフト表により勤務）
- 勤務日** 勤務開始日応相談
- 応募資格**
  - ①普通自動車免許
  - ②保育士・社会福祉士・幼稚園教諭免許・学  
校教諭免許・放課後児童支援員認定資格の  
うちいずれか
- 年齢** 不問
- 給与** 時給 1,035円～
- 選考等** 随時、書類選考及び面接
- 応募書類等** 履歴書・最終学歴の卒業証明書、資格がある方  
は資格証の写しを大鰐町社会福祉協議会まで

## 集いの場

開いてみませんか？

大鰐町社会福祉協議会では新しい役員が就  
任しました。

## 編集後記

社協では、共同募金配分金事業の一環として地域での居場所づくり、介護予防や生きがいづくりなどをめざす活動・集まりに、「地域福祉活動助成金」（1回あたり3,000円）を助成しております。また、近くにそんな場所がほしい、作りたいという方々に社協がお手伝いしております。どうぞ気軽にご相談ください。

地域共生社会の実現に向け、住民・関係機関との連携をこれまで以上に強化して「みんなで築くあんしんおおわに」の実現のために、役員・職員一丸となって頑張ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、総合福祉センターの1階には誰でも利用できる休憩室があります。

夏は避暑施設としても開放しておりますので、ぜひご利用ください。

蒸し暑い日が続きますが、熱中症に十分気  
を付けてください。

## 投稿歓迎

「ウェルフェアおおわに」へのご要望や掲載記事の内容につきましては左記までご連絡ください。

### 編集発行

社会福祉法人 大鰐町社会福祉協議会  
住所 青森県南津軽郡大鰐町  
大字 蔵館字川原田37-6

FAX電話  
(総合福祉センター内)  
0172-147-5151

そのほか社協に関する情報は  
ホームページに掲載しています



この広報紙は、皆様からの「社協会費」と「共同募金配分金（赤い羽根募金）」の一部により発行しています。